

## 愛知用水通水記念切手とさまざまな消印記念

### 愛知用水通水記念切手

愛知用水通水記念切手は1961（昭和36）年7月7日に発行された。本来はこの日に通水が予定されていたからだが、6月22日、36梅雨前線豪雨により、通水式は9月30日に延期することが決定された。つまり、通水よりも先に愛知用水通水記念切手は発行されることになったのである。

この記念切手の発行を追っていくと、その発行を記念する消印を押したさまざまな台紙が登場することになった。発行は愛知県内ではなかった。郵便局のこうした記念切手の発行方法や扱いについてはまだ調べることができていないが、愛知用水の位置づけがこうしたところからも見えてくるようである。今後のために、Web上で集めた消印の付いた台紙画像を資料として残しておきたいと思う。

### 愛知用水通水記念の台紙に書かれていた内容

かねて工事中の水の総合利用による国土総合開発を目的とする愛知用水の通水を記念して、切手が発行された。愛知用水事業は木曾川水系の水資源を高度に利用して、岐阜県から名古屋東方の平野およびこれにつづく知多半島一帯を総合的に開発することを目的とし総工費412億余で、昭和30年10月からはじめられた。

発行日 1961(昭和36)年7月7日

額面 10円 1種

図案・刷色 蛇口、がいし、麦、齒車  
淡緑青、あずき

原図作者 木村勝（郵政省画家）

修正者 鶴田順三（大蔵省印刷局）

版式 グラビア（2色）

印面寸法 よこ22.5×たて27ミリのたて型

用紙 白色グラビア紙、すかしなし

目打 楡型 13 1/2

シート よこ4×たて5=20面構成

銘版 「大蔵省印刷局製造」19番切手下

発行枚数 800万枚



消印：名古屋／名古屋中央郵便局



消印 名古屋  
限定 230 部



消印 名古屋

郵政弘済会発行 はがき

毎日新聞社提供



消印 名古屋、愛知師崎郵便局



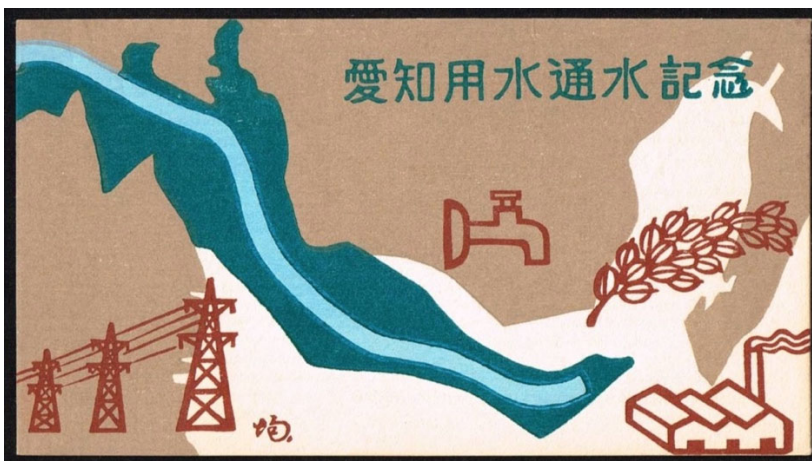
消印 名古屋



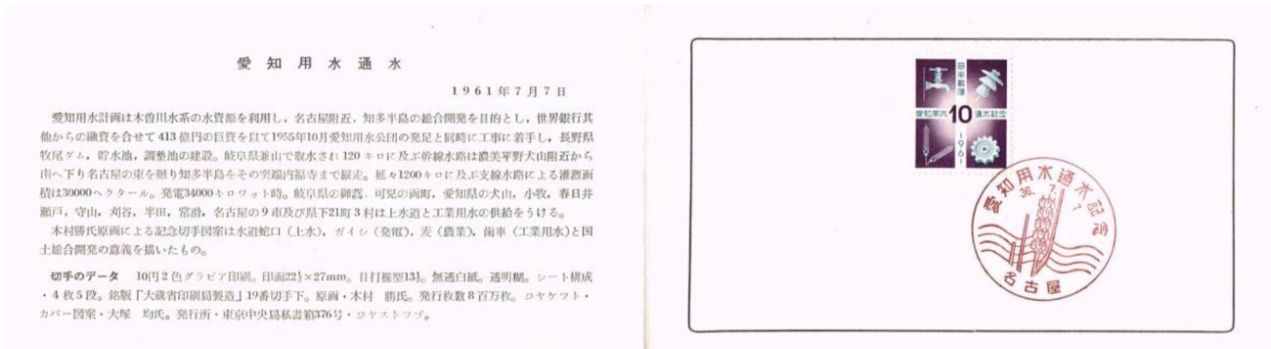
消印 愛知師崎郵便局  
切手文化部発行



消印 名古屋  
切手ジャケット・カバー図案 大塚均  
発行 東京中央局私書箱 376 号・ジャストツブ  
志ん万製







消印 名古屋  
日本郵趣協会制作



消印 名古屋／名古屋中央郵便局  
2M版限定5部





消印 名古屋／名古屋中央郵便局



消印 名古屋中央郵便局





消印 名古屋  
郵政弘済会発行



消印 名古屋



消印 東京／別に名古屋のものもあり  
カバー図案者 木村勝  
カバー版画家 中村浪静堂



消印 東京

カバー図案者 木村勝

カバー版画家 中村浪静堂



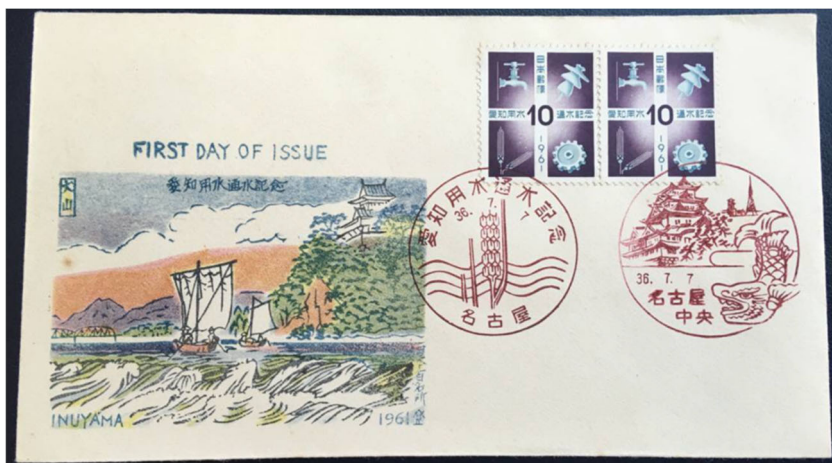
消印 東京

表紙作者 長谷部日出男

日本切手趣味協会



消印：名古屋／名古屋中央郵便局





消印：高知



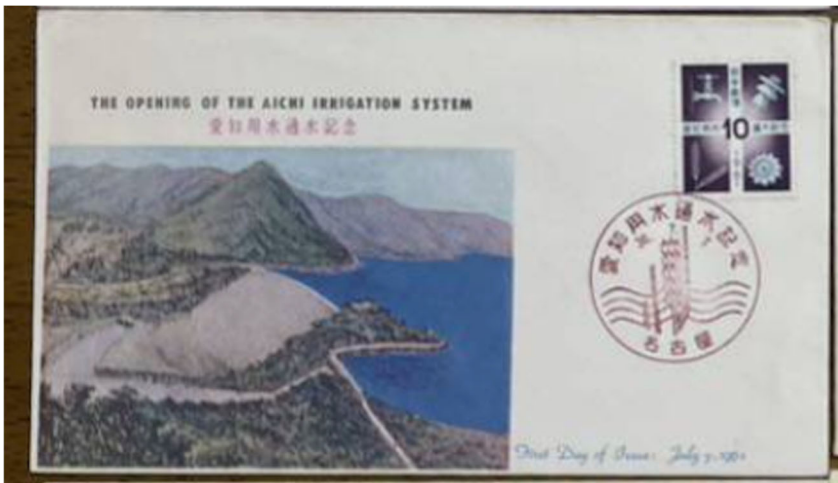
消印：名古屋／別に大阪のものもあり



消印：名古屋



消印：名古屋



(公財) 愛知・豊川用水振興協会研究員 遠 志保